



総務省

# 持続可能な開発目標（SDGs）の進捗の 測定に用いる指標について

令和元年11月13日

統計改革推進会議

統計改革調査部会 幹事会

# 持続可能な開発目標（SDGs）の概要

## SDGsの概要

- 持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals = SDGs）とは、開発途上国を対象として国連が2001年に策定したミレニアム開発目標（Millennium Development Goals = MDGs）の後継となる開発目標であり、2015年9月の国連総会で全会一致で採択された。
- SDGsは、「誰一人取り残さない」社会の実現を目指し、開発途上国のみならず、先進国自身に取り組むユニバーサルなものとなれ、経済・社会・環境をめぐる広範な課題に統合的に取り組むために、17のゴール（目標）と169のターゲットから構成されている。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



17のゴールのアイコン  
国連広報センター作成

# SDG指標の概要

## SDG指標の概要

- SDG指標とはターゲットの進捗度を測定するものであり、169の全てのターゲットに少なくとも一つの指標が定められ、現時点で244指標（重複を除くと232指標）が設定されている。
- SDGsのゴールとターゲットの進捗のフォローアップは、各国が自主的に、国主導で行うこととされているため、各国においてSDG指標の整備が進められている。
- SDG指標の議論の場は国連統計委員会であり、総務省はその政府代表を派遣していることから、総務省が各府省の調整を行い、我が国におけるSDG指標の算出値を本年8月から公表している。

各分野の大目標として17のゴールが存在



### ゴール1

あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる。

各ターゲットの進捗度を測定するものとして「指標」が存在

各ゴールをより具体化したものとして「ターゲット」が存在

ターゲット	指標
1.1 2030年までに、現在1日1.25ドル未満で生活する人々と定義されている極度の貧困をあらゆる場所で終わらせる。	1.1.1 国際的な貧困ラインを下回って生活している人口の割合（性別、年齢、雇用形態、地理的ロケーション（都市/地方）別）。
1.2 2030年までに、各国定義によるあらゆる次元の貧困状態にある、全ての年齢の男性、女性、子供の割合を半減させる。	1.2.1 各国の貧困ラインを下回って生活している人口の割合（性別、年齢別）。 1.2.2 各国の定義に基づき、あらゆる次元で貧困ラインを下回って生活している男性、女性及び子供の割合（全年齢）。

# SDG指標の具体例

## 公表を行っている指標の具体例

指標1.5.2	全世界のGDPに対する災害による直接的経済損失
指標3.3.2	10万人当たりの結核感染者数
指標9.4.1	付加価値の単位当たりのCO <sub>2</sub> 排出量
指標12.3.1	a) 食料損耗指数、及び b) 食料廃棄指数
指標15.5.1	レッドリスト指数

## 算出方法を検討中の指標の具体例

指標6.6.1	水関連生態系範囲の経時変化
指標11.7.1	各都市部の建物密集区域における公共スペースの割合の平均
指標12.6.1	持続可能性に関する報告書を発行する企業の数
指標14.1.1	沿岸富栄養化指数 (ICEP) 及び浮遊プラスチックごみの密度
指標15.3.1	土地全体のうち劣化した土地の割合

## 国際的な定義が与えられていない指標の具体例

指標12.5.1	各国の再生利用率、リサイクルされた物質のトン数
指標17.14.1	持続可能な開発の政策の一貫性を強化するためのメカニズムがある国の数